管理番号: N3-6150100

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 マツグリーン液剤 会社 日本曹達株式会社

住所 〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

担当部門 農業化学品事業部普及部

電話番号 03-4212-9655 03-4212-9676 FAX 番号

緊急連絡先情報 農業化学品事業部普及部

電話番号 03-4212-9655

夜間緊急連絡先 高岡工場RC推進部/警備室(夜間・休日)

電話番号 0766-26-0255 SDS 作成日 2000年09月25日

改訂日 2024年03月29日(10版)

推奨用途 農薬

使用上の制限 推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性 急性毒性 (経口) 区分4

> 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B 生殖毒性 区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(麻酔作用) 特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分3(気道刺激性)

ラベル要素

絵表示(GHS JP)





注意喚起語 (GHS JP) : 警告

危険有害性 (GHS JP) : 飲み込むと有害

眼刺激

呼吸器への刺激のおそれ 眠気又はめまいのおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

注意書き(GHS JP)

安全対策 : 使用前に取扱説明書を入手すること。

> 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 2/9

管理番号: N3-6150100

取扱い後は手、顔をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

応急措置 : 飲み込んだ場合:気分が悪いときは医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる

こと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを 着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

保管 : 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

廃棄 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAC 45 E
10子名	(辰) (元)		化審法番号	安衛法番号	CAS 番号
(E) -N1-[(6-クロロー3-ピリジ ル) メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセ トアミジン	20.0	C10H11C1 N4	(5)-6415	8-(1)-2355	135410-20-7
N-メチル-2-ピロリ ドン	10.0	C5H9N0	(5)-113	8-(1)- 1014;8-(1)- 1013	872-50-4
ジメチルスルホキシド	40.0	(CH3) 2S0	(2)-1553	なし(公表化 学物質扱い)	67-68-5
Y -フ゛チロラクトン	29.0	C4H602	(5)-65	なし(公表化 学物質扱い)	96-48-0

《その他》

CAS No. 企業秘密のため記載せず。

含有量 残分

化審法 適用外又は既存化学物質安衛法 適用外又は既存化学物質

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン の別名》

アセタミプリド

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 3 / 9

管理番号: N3-6150100

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

: 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズ 眼に入った場合

を着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けるこ

眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないこと。

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

治療

適切な消火剤 : 霧状の水

> 粉末消火剤 泡消火剤 炭酸ガス消火剤

使ってはならない消火剤 : 情報なし。 火災危険性 : 可燃性液体。

燃焼によって有毒ガスを生成する。

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。

消火作業は風上から行う。

周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。

容器を安全な場所から水噴霧で冷却する。

消火を行う者の保護 : 燃焼により毒性・有害性ガスを発生するので、自給式呼吸器を含む消火保

護具を着用のこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び

保護措置」を参照の事。

人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」及び「火

気厳禁」の措置を行う。 十分な換気を確保する。

風上から近づく。

眼、皮膚、衣類につけないこと。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 排水溝または水路への侵入を防ぐ。 製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 4/9

管理番号: N3-6150100

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : ウエス、スコップ等でできるだけ空容器に回収する。必要なら砂等をま

いてできるだけ回収する。

漏出物が河川・用水路に流れないように注意する。

二次災害の防止策 : 火花を発生させない工具を使用すること。

炎や火花の禁止。発火源をすべて断つ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用

する。

安全取扱注意事項 : 作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び

保護措置」を参照の事。

取扱い後はよく手、顔 を洗うこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。

蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

保管

安全な保管条件 : 密栓し、火気や直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない

冷涼な場所にカギをかけて保管すること。

酸化性物質や有機過酸化物などと同一の場所で保管しない。 医薬用外劇物であり、盗難・紛失の際は、警察に届け出ること。

安全な容器包装材料 : 情報なし。

8. ばく露防止及び保護措置

《(E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(產衛学会) : 第 3 種粉塵: 吸入性粉塵 2mg/m3、総粉塵 8mg/3

年度 : 2021

ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021

《ジメチルスルホキシド のデータ》

厚生労働省

管理濃度 : 設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会) : 設定されていない

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 5/9

管理番号: N3-6150100

年度 : 2021

ACGIH

許容濃度(ACGIH) : 設定されていない

年度 : 2021

設備対策 : 屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排

気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。

呼吸用保護具 : 有機ガス用防毒マスク

手の保護具 : ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋

眼の保護具 : ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 材質を特定しないが、長袖・長ズボン。つなぎ服の着用を推

奨する。

9. 物理的及び化学的性質

 物理状態
 : 液体

 色
 : 淡黄色

臭い : ややアミン類似臭あり

pH: 5-7融点: データなし凝固点: データなし沸点: データなし

引火点 : 106 ℃ (クリーブランド開放式)

: データなし 自然発火点 : データなし 分解温度 可燃性 : データなし : データなし 蒸気圧 : 1.13 (20/4°C) 相対密度 : データなし 密度 : データなし 相対ガス密度 溶解度 : 水:溶解する。 n-オクタノール/水分配係数 (Log : データなし

Pow)

 爆発限界 (vol %)
 : データなし

 動粘性率
 : データなし

 粒子特性
 : データなし

10. 安定性及び反応性

反応性 : 情報なし。

化学的安定性 : 通常の取扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性 : 情報なし。

避けるべき条件 : 直射日光。熱。高温。 混触危険物質 : 酸化性物質、有機過酸化物

危険有害な分解生成物 : 燃焼によって次のものを生成する:一酸化炭素。二酸化炭素。窒素酸化物

(NOx)。硫黄酸化物。塩化水素。

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 6/9

管理番号: N3-6150100

11. 有害性情報

急性毒性 (経口): 飲み込むと有害急性毒性 (経皮): 区分に該当しない

急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(気体)

分類できない (蒸気)

分類できない (粉じん、ミスト)

マツグリーン液剤		
	LD50 経口 ラット	300 - 2000 mg/kg (♀)
	LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg (경우)

 皮膚腐食性/皮膚刺激性
 : 区分に該当しない

 刺激性なし (ウサギ)

マツグリーン液剤		
	pH	5 - 7

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激 : 眼刺激

性 中程度の刺激性 (ウサギ)

マツグリーン液剤		
	Нд	5 - 7

呼吸器感作性: 分類できない皮膚感作性: 区分に該当しない

感作性なし (モルモット)

生殖細胞変異原性 : 分類できない

発がん性 : 分類できない

生殖毒性 : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 眠気又はめまいのおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない

誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分に該当しない 水生環境有害性 長期(慢性) : 区分に該当しない 製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 7/9

管理番号: N3-6150100

マツグリーン液剤	
LC50 - 魚 [1]	470 mg/1 (ゴイ、96hr)
EC50 - 甲殼類 [1]	> 1000 mg/l (ミジンコ、48hr)
ErC50 藻類	> 1000 mg/l (72hr)
NOEC 藻類 慢性	560 mg/1 (72hr)

残留性・分解性

マツグリーン液剤	
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性

マツグリーン液剤	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

マツグリーン液剤	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

オゾン層への影響 : モントリオール議定書に指定された物質を含有しない。

その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

環境影響情報 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄するこ

と。

処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄

物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報: 非危険物航空規制情報: 非危険物国連番号: なし正式輸送品名: なし輸送危険物分類: 非該当海洋汚染物質: 非該当

国内規制

陸上規制 : 消防法。

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 8/9

管理番号: N3-6150100

 海上規制情報
 : 非危険物

 航空規制情報
 : 非危険物

特別な輸送上の注意 : 荷役中の取扱いは、慎重丁寧に行い、手かぎの使用・転倒・落

下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならな

い。

輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆する と共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように

積載・輸送する。

積荷の高さは、3m以下とし、消防法第1類及び第6類との

混載を避ける。

その他の情報: 補足情報なし。

15. 適用法令

国内法令

化審法 : 優先評価化学物質(法第2条第5項)

N-メチル-2-ピロリドン

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第

18条の2第1号、第2号別表第9)

N-メチル-2-ピロリドン (政令番号: 588 の 2)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令

第18条第1号、第2号別表第9)

N-メチル-2-ピロリドン

皮膚等障害化学物質等・皮膚吸収性有害物質(安衛則第594条の 2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月

4日基発0704第1号・4該当物質の一覧)

N-メチル-2-ピロリドン

ジメチルスルホキシド

【改正後 令和7年4月1日以降】

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号~第3号、安衛則第34条の2別表第2)

N-メチル-2-ピロリドン

【改正後 令和8年4月1日以降】

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号~第3号、安衛則第34条の2別表第2)

ガンマーブチロラクトン ジメチルスルホキシド

【改正後 令和7年4月1日以降】

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令

第18条第2号~第3号、安衛則第30条別表第2)

N-メチル-2-ピロリドン

【改正後 令和8年4月1日以降】

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令

第18条第2号~第3号、安衛則第30条別表第2)

ガンマーブチロラクトン ジメチルスルホキシド

毒物及び劇物取締法 : 劇物(指定令第2条)

トランス-N-(6-クロロ-3-ピリジルメチル)-N'-シア

ノーNーメチルアセトアミジン及びこれを含有する製剤

消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類水溶性液体(法第2条第7項危険物

別表第1・第4類)

大気汚染防止法 : 揮発性有機化合物(法第2条第4項) (環境省から都道府県への通

達)

揮発性有機化合物

8/9

製品名: マツグリーン液剤 2024年03月29日(10版) 9/9

管理番号: N3-6150100

海洋汚染防止法 : 有害液体物質 (Y類物質) (施行令別表第1)

N-メチル-2-ピロリドン ガンマブチロラクトン

化学物質排出把握管理促進法(PRTR

法)

: 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

N-メチル-2-ピロリドン (管理番号: 746) (10.0%)

トランス-N-(6-2)00-3-ピリジルメチル) -N'-22 / -N-32 (別名アセタミプリド) (管理番号:

617) (20%)

農薬取締法 : 該当

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、 含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすもので はありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱い の場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

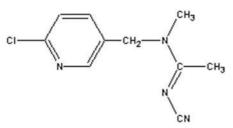
中毒 1 1 0 番 365 日 24 時間対応 一般市民専用電話 (情報料無料)

(大阪) 072-727-2499 (つくば) 029-852-9999

医療機関専用有料電話(1件2000円)

(大阪) 072-726-9923 (つくば) 029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、 情報料1件につき2,000円を徴収します。



CAS 番号 : 135410-20-7

化学名 : (E)-N1-[(6-クロロ-3-ピリジル)メチル]-N2-シアノ-N1-メチルアセトアミジン